

乳腺超音波検査

超音波を使って乳腺の形態変化がないかどうか、乳腺の中や外にできものがないか、脇の下のリンパ節が腫れていないか検査します。

【検査の方法】

上半身裸でベッドに横になっていただきます。
胸にゼリーをつけながら片方ずつ検査します。
検査は女性技師が行います。

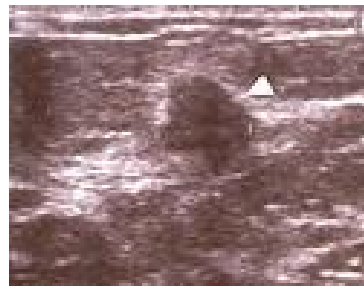
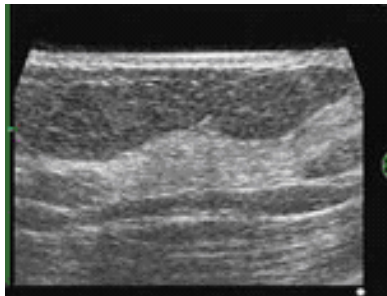
【検査時間】

10～20分程度です。

【検査の準備・注意事項】

上半身裸になっていただきます。着脱の容易な服装でおこしてください。
検査終了後、胸のゼリーをふくタオルをお持ちください。
特に食事の制限はありません。

正常乳腺は皮下脂肪組織内に白い部分として描出されます。一般に表面から表皮層、浅在筋膜浅層の白い線が描出され、そこからクーパー靭帯によって吊り下げられるように乳腺が存在します。後方では浅在筋膜深層と大胸筋が黒く描出されます。



乳腺のしこりの超音波画像